

高松砕石（株）様

一般財団法人 熊本県建設技術センター

理事長 宮部 静夫



土質試験結果総括表

試料名	再生クラッシュラン（RC-40）
産地等	持込み試料
試験日	令和 2年 8月 24日 ～ 令和 2年 8月 26日
試験担当者	主任研究員 松尾 孝司

依頼がありました試験の結果は以下のとおりです。

試験項目		試験方法	測定値
ふるい分け	最大粒径 (mm)	JIS A 1102準拠	37.5
	53 mm 通過重量百分率 (%)		100.0
	37.5 mm " (%)		98.9
	19 mm " (%)		48.2
	4.75 mm " (%)		10.6
	2.36 mm " (%)		8.1
	0.425 mm " (%)		3.5
	0.075 mm " (%)		0.9

備考

持込み試料は、下記の材料による混合物である。

① セメントコンクリート再生骨材	36	%	購入元；アサノ有明生コン（株）本社工場
② セメントコンクリート再生骨材	24	%	購入元；アサノ有明生コン（株）北部工場
③ 新材	40	%	自社；高松砕石（株）三加和採取場

※ 備考欄内の記載内容については、試験依頼者の提出内容を転記したものであり、当センターがその内容を証明するものではありません。

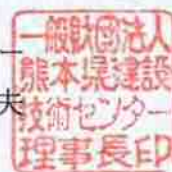
JIS A 1102		骨材のふるい分け試験					試験用紙	
依頼者 高松砕石(株)		試験年月日 令和2年8月26日						
試験料名 再生クラッシュラン(RC-40)								
産地 持込み試料		試験者 松尾 孝司						
試験料総質量 (A)		9542.1 g						
ふるい目の寸	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
	累加残留試料+容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加残留試料質量 $\Sigma ④$ (g)	残留試料質量 ①-② (g)	残留率 $④/(A) \times 100$ (%)	加積残留率 $③/(A) \times 100$ (%)	通過質量百分率 $100-⑥$ (%)	
75 mm								
53 mm			0.0			0.0	100.0	
37.5 mm			109.6			1.1	98.9	
31.5 mm								
26.5 mm								
19 mm			4941.0			51.8	48.2	
16 mm								
13.2 mm								
9.5 mm								
4.75 mm			8527.9			89.4	10.6	
計			9542.1			100.0		
4.75 mm 通過質量百分率 (B)		10.6 %						
4.75mm通過試料のうち縮分した試料質量 (C)		513.8 g						
ふるい目の寸	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	累加残留試料+容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加残留試料質量 $\Sigma ④$ (g)	残留試料質量 ①-② (g)	残留率 $④/(C) \times 100$ (%)	加積残留率 $③/(C) \times 100$ (%)	$100-⑥$ (%)	$⑦ \times (B)/100$ (%)
2.36 mm			122.0			23.7	76.3	8.1
1.18 mm								
600 μm								
425 μm			342.5			66.7	33.3	3.5
300 μm								
150 μm								
75 μm			471.0			91.7	8.3	0.9
計			513.8			100.0		

通過質量百分率

ふるい目の寸法(mm)

高松碎石（株）様

一般財団法人 熊本県建設技術センター
理事長 宮部 静夫



土質試験結果総括表

試料名	再生クラッシュラン（RC-40）
産地等	持込み試料
試験日	令和 2 年 4 月 6 日 ～ 令和 2 年 9 月 8 日
試験担当者	主任研究員 松尾 孝司

依頼がありました試験の結果は以下のとおりです。

試験項目			試験方法	測定値
ふるい分け	最大粒径 (mm)		JIS A 1102準拠	37.5
	53 mm 通過重量百分率 (%)			100.0
	37.5 mm " (%)			99.8
	19 mm " (%)			79.9
	4.75 mm " (%)			25.2
	2.36 mm " (%)			18.4
	0.425 mm " (%)			7.7
	0.075 mm " (%)			1.9
コンシステンシー	液性限界 w_L (%)		JIS A 1205準拠	NP
	塑性限界 w_P (%)			NP
	塑性指数 I_P			NP
突固めによる土の締固め	最大乾燥密度 ρ_{dmax} (g/cm ³)		JIS A 1210準拠	2.201
	最適含水比 w_{opt} (%)			9.0
修正 C B R	締固め度 95 (%)		JIS A 1211準拠 舗装調査・試験法便覧	131.6
	締固め度 90 (%)			—
ロサンゼルス試験機によるすりへり	すりへり減量 (%)		JIS A 1121準拠 舗装調査・試験法便覧	19.5

備考

持込み試料は、下記の材料による混合物である。

① セメントコンクリート再生骨材	36	%	購入元；アサノ有明生コン（株）本社工場
② セメントコンクリート再生骨材	24	%	購入元；アサノ有明生コン（株）北部工場
③ 新材	40	%	自社；高松碎石（株）三加和採取場

※ 備考欄内の記載内容については、試験依頼者の提出内容を転記したものであり、当センターがその内容を証明するものではありません。

JIS A 1102		骨材のふるい分け試験					試験用紙	
依頼者 高松砕石(株)		試験年月日 令和2年8月27日						
試験料名 再生クラッシュラン(RC-40)								
産地 持込み試料		試験者 松尾 孝司						
試験料総質量 (A)		14591.2 g						
ふるい目の寸	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
	累加残留試料 + 容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加残留試料質量 $\Sigma ④$ (g)	残留試料質量 ①-② (g)	残留率 $④/(A) \times 100$ (%)	加積残留率 $③/(A) \times 100$ (%)	通過質量百分率 $100-⑥$ (%)	
75 mm								
53 mm			0.0			0.0	100.0	
37.5 mm			30.7			0.2	99.8	
31.5 mm								
26.5 mm								
19 mm			2929.9			20.1	79.9	
16 mm								
13.2 mm								
9.5 mm								
4.75 mm			10907.4			74.8	25.2	
計			14591.2			100.0		
4.75 mm 通過質量百分率 (B)		25.2 %						
4.75mm通過試料のうち縮分した試料質量 (C)		501.3 g						
ふるい目の寸	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	累加残留試料 + 容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加残留試料質量 $\Sigma ④$ (g)	残留試料質量 ①-② (g)	残留率 $④/(C) \times 100$ (%)	加積残留率 $③/(C) \times 100$ (%)	$100-⑥$ (%)	$⑦ \times (B)/100$ (%)
2.36 mm			134.8			26.9	73.1	18.4
1.18 mm								
600 μ m								
425 μ m			348.6			69.5	30.5	7.7
300 μ m								
150 μ m								
75 μ m			464.4			92.6	7.4	1.9
計			501.3			100.0		

通過質量百分率

ふるい目の寸法(mm)

調査件名 高松砕石（株）

試験年月日 令和 2年 8月 26日

試験者 松尾 孝司

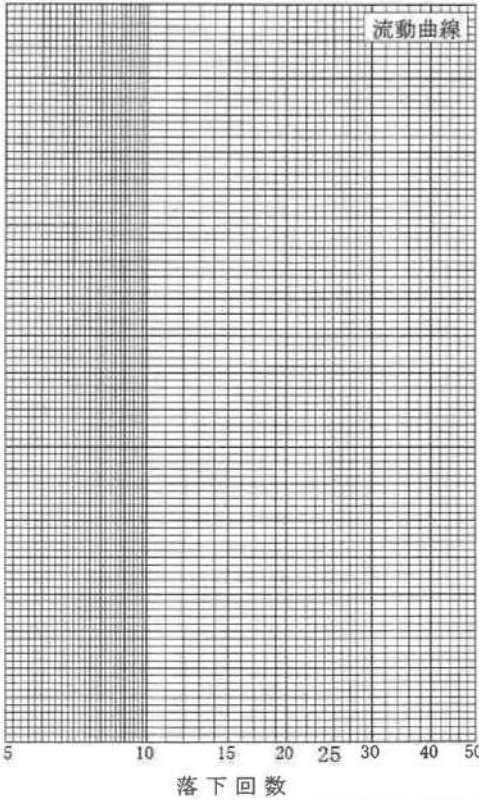
試料番号（深さ）		再生クラッシュラン（RC-40）	
液性限界試験			
落下回数		9	
含水比	容器 No.		
	m_s g	107.920	
	m_b g	94.930	
	m_c g	65.680	
w %		44.4	
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_s g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能			
含水比	容器 No.		
	m_s g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p
NP		NP	NP

(%)
 w
比
水
包



試料番号（深さ）			
液性 性 限 界 試 験			
落 下 回 数			
含 水 比	容 器 No.		
	m_s g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落 下 回 数			
含 水 比	容 器 No.		
	m_s g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑 性 限 界 試 験			
含 水 比	容 器 No.		
	m_s g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p

(%)
 w
比
水
包



特記事項

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）	
------------------------	-------------------	--

調査件名 高松砕石(株)

試験年月日 令和 2年 8月 31日

試料番号 (深さ) 再生クラッシュラン (RC-40)

試験者 松尾 孝司

試験方法		E-b	土質名称	—			
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	4.5	モ ー ル ド	内径 cm	15
試料の使用法		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ ¹⁾ cm	12.50
含水比	試料分取後 w_0 %	—	突固め回数 回/層	92		容量 V cm ³	2209
	乾燥処理後 w_1 %	3.0	突固め層数 層	3		質量 m_1 ²⁾ g	6557
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g			11435	11528	11784		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³			2.208	2.250	2.366		
平均含水比 w %		3.0	5.9	7.1	8.3		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³			2.085	2.101	2.185		
含水比	容器 No.						
	m_s g	16553.1	1496.4	1542.1	1568.9		
	m_b g	16117.3	1429.1	1459.7	1472.0		
	m_c g	1553.1	288.1	299.0	304.6		
	w %	3.0	5.9	7.1	8.3		
	容器 No.						
	m_s g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g		11871	11890				
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.406	2.414				
平均含水比 w %		10.1	11.2				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		2.185	2.171				
含水比	容器 No.						
	m_s g	1585.6	1556.7				
	m_b g	1468.0	1430.2				
	m_c g	304.0	300.5				
	w %	10.1	11.2				
	容器 No.						
	m_s g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)	
------------------------	-----------------------	--

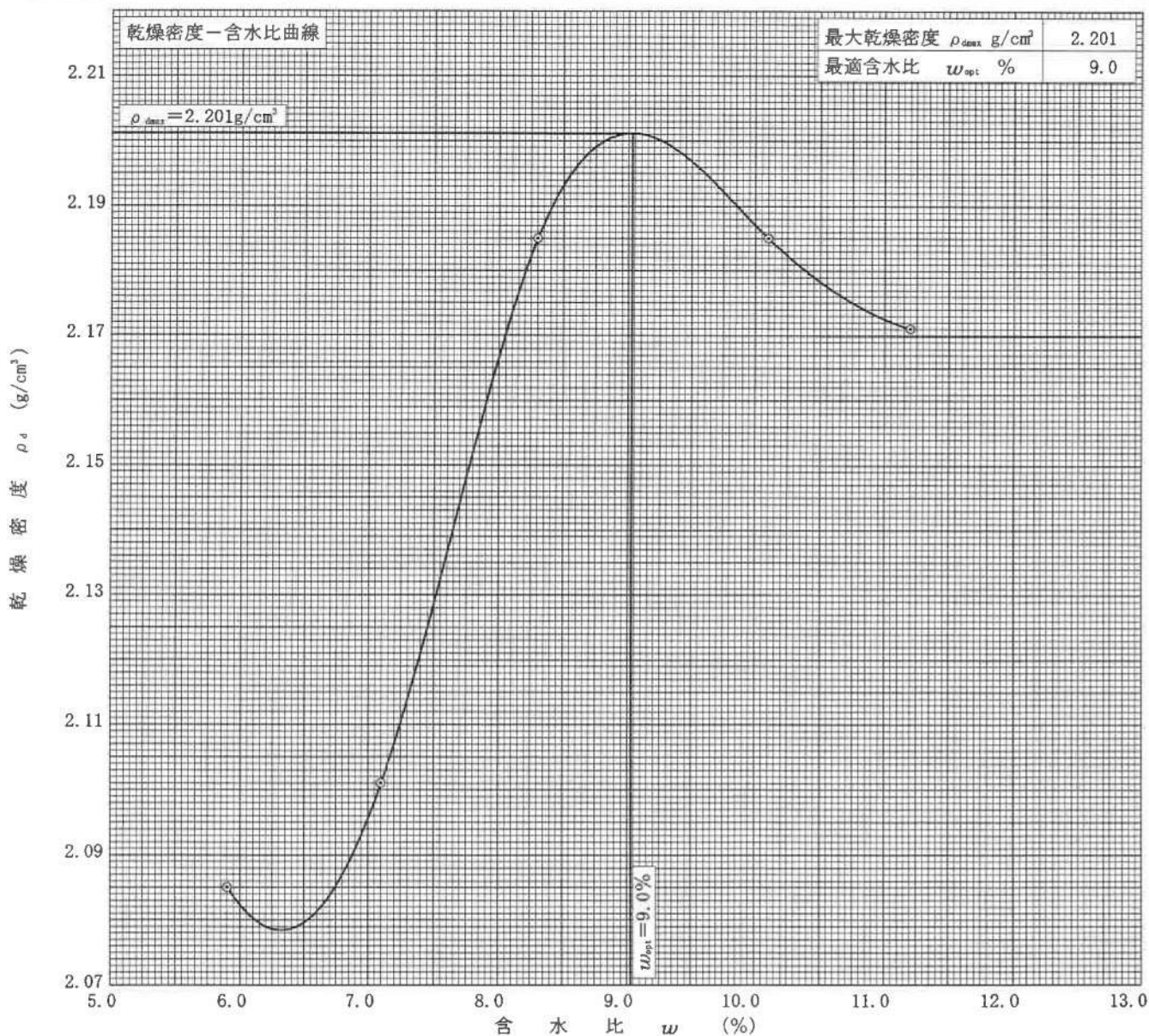
調査件名 高松砕石(株)

試験年月日 令和 2年 8月 31日

試料番号 (深さ) 再生クラッシュラン (RC-40)

試験者 松尾 孝司

試験方法	E-b		土質名称		—			
試料の準備方法	乾燥法, 濯潤法		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s , g/cm ³	—		
試料の使用法	繰返し法, 非繰返し法		落下高さ cm	45	試料調製前の最大粒径 mm	37.5		
含水比	試料分取後 w_0 %	—		突固め回数 回/層	92	モールド	内径 cm	15
	乾燥処理後 w_1 %	3.0		突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.50
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	3.0	5.9	7.1	8.3	10.1	11.2		
乾燥密度 ρ_d , g/cm ³		2.085	2.101	2.185	2.185	2.171		



特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスベーサーディスクの高さを差引く。
ゼロ空気間隙曲線の計算式

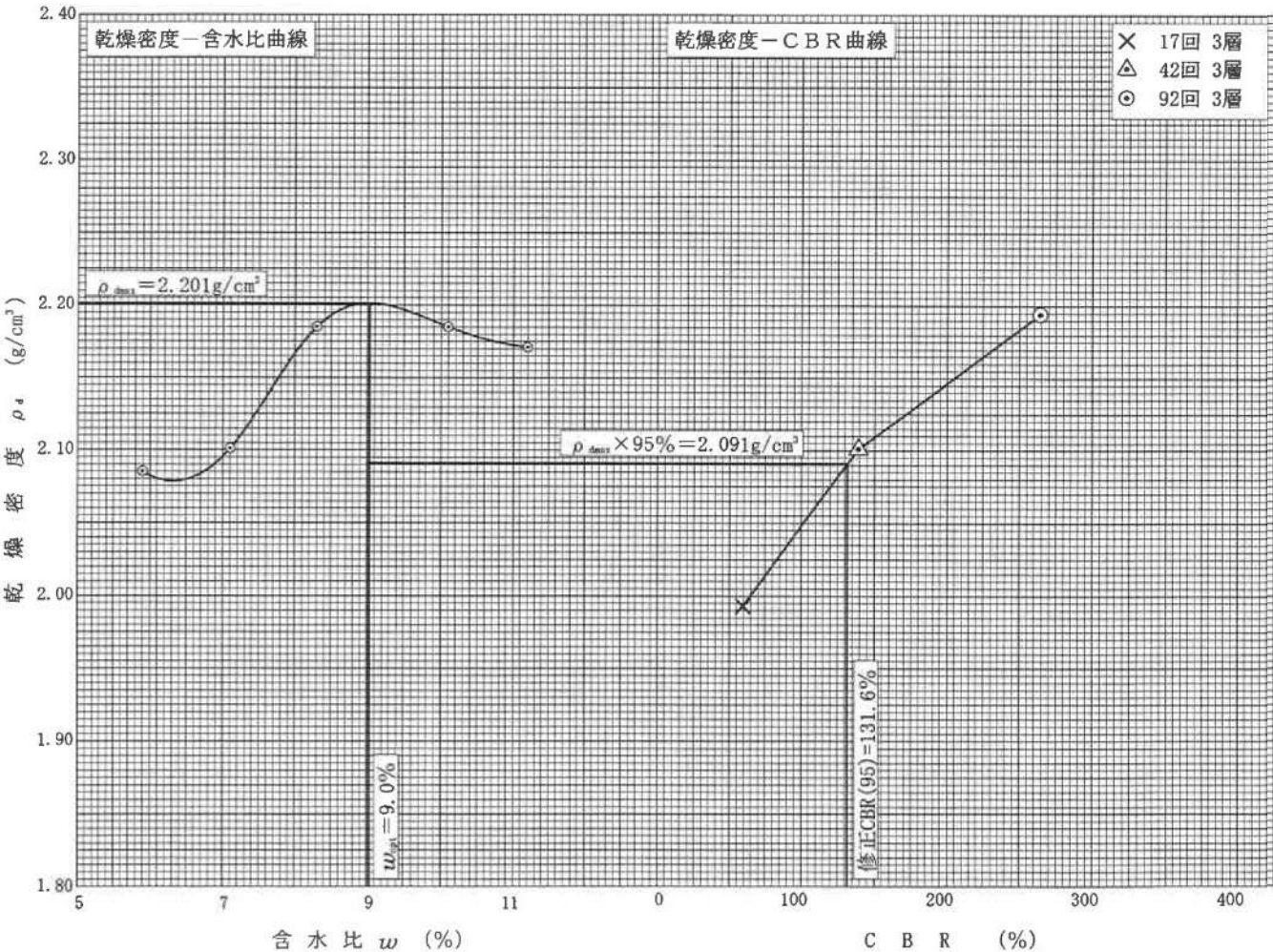
$$\rho_{dmax} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

	修正 C B R 試 験	
--	--------------	--

調査件名 高松砕石(株)
試験年月日 令和 2年 9月 8日

試料番号 (深さ) 再生クラッシュラン (RC-40)
試 験 者 松尾 孝司

突 固 め 回 数	回/層	17 (3 層)			42 (3 層)			92 (3 層)		
供 試 体 No.		255	256	257	258	259	260	261	262	263
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.983	1.994	2.002	2.073	2.128	2.101	2.188	2.217	2.177
平 均 値 ρ_d g/cm ³		1.993			2.101			2.194		
貫入量2.5mmにおけるCBR	%	63.1	52.0	63.4	137.8	147.8	131.4	258.2	240.5	293.9
平 均 値 %		59.5			139.0			264.2		
貫入量5.0mmにおけるCBR	%	71.2	63.5	71.5	149.4	169.0	143.4	286.8	279.4	331.1
平 均 値 %		68.7			153.9			299.1		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dens} g/cm ³			2.201			締 固 め 度 %		
		最適含水比 w_{opt} %			9.0			95		
					修正 C B R %			131.6		



特記事項

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 高松砕石(株)

試験年月日 令和 2年 9月 3日

試料番号 (深さ) 再生クラッシュラン (RC-40)

試験者 松尾 孝司

試験方法	締固めた土, 乱れた土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	—
突固め方法	E	落下高さ cm	45	自然含水比 w_0 %	—
試験準備	準備方法	突固め回数 回/層	17	最適含水比 w_{opt} %	9.0
	空気乾燥前含水比 %	突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.201
	試料調製後含水比 w_0 %	モールド	内径 cm	荷重板質量 kg	5.0
			高さ ¹⁾ cm	モールド容量 V cm ³	2209

供 試 体 No.			255		256		257	
含 水 比	容 器 No.							
	m_s	g	1525.7		1512.6		1534.1	
	m_b	g	1425.3		1416.4		1429.9	
	m_c	g	304.7		304.1		299.1	
	w_1	%	9.0		8.6		9.2	
	平 均 値 w_1 %		9.0		8.6		9.2	
密 度	(試料+モールド) 質量 m_s^{21} g		11513		11555		11575	
	モ ー ル ド 質 量 m_i^{21} g		6737		6772		6746	
	湿 潤 密 度 ρ_s g/cm ³		2.162		2.165		2.186	
	乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.983		1.994		2.002	
吸 水 膨 張 試 験	水 浸 時 間 h	時 刻	変位計の読み	膨 張 量 mm	変位計の読み	膨 張 量 mm	変位計の読み	膨 張 量 mm
	0		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	120		0	0.000	0	0.000	0	0.000
試 験	(試料+モールド) 質量 m_s^{21} g		11631		11671		11680	
	膨 張 比 r_s %		0.000		0.000		0.000	
	湿 潤 密 度 ρ'_s g/cm ³		2.215		2.218		2.234	
	乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³		1.983		1.994		2.002	
	平 均 含 水 比 w' %		11.7		11.2		11.6	

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_s = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_s = \frac{m_2 - m_1}{V (1 + r_s / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_s}{1 + r_s / 100}$$

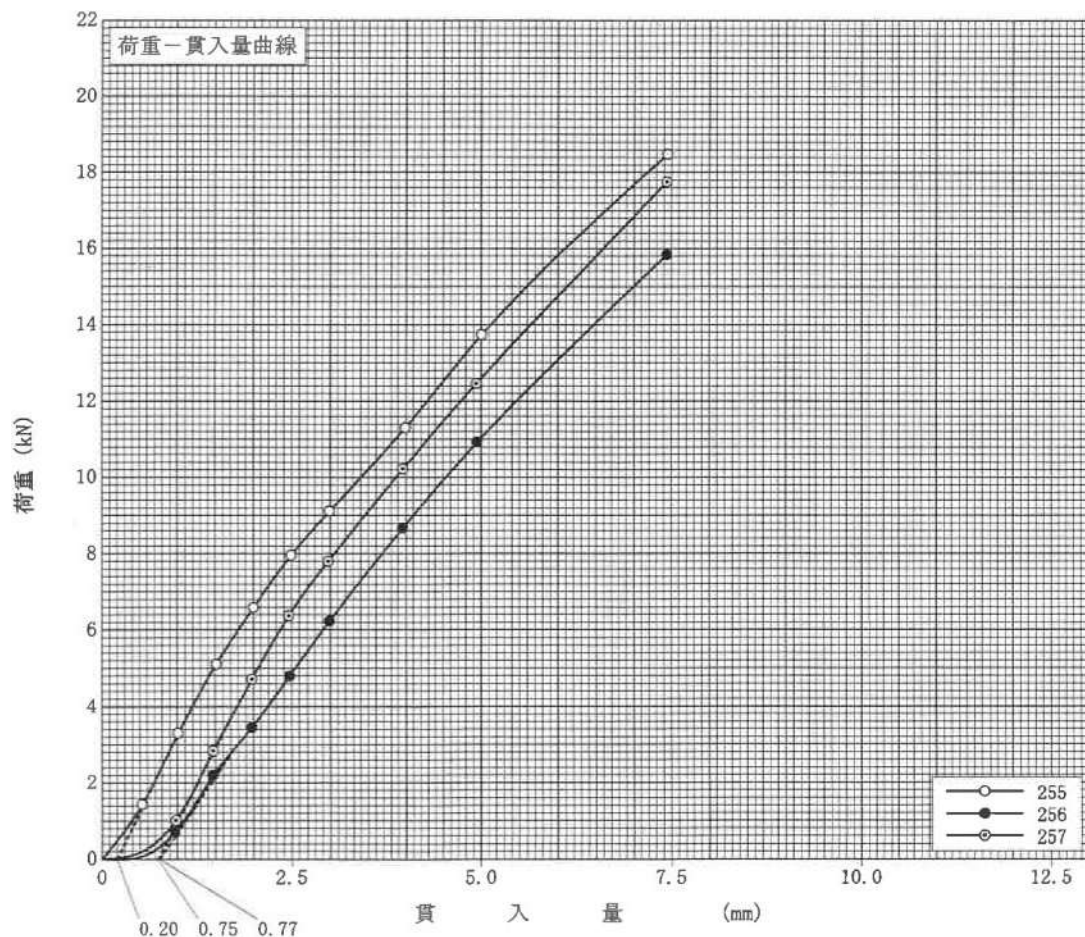
$$w' = \left(\frac{\rho'_s}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

調査件名	高松砕石(株)	試験年月日	令和 2年 9月 8日
------	---------	-------	-------------

試料番号 (深さ)	再生クラッシュラン (RC-40)	試 験 者	松尾 孝司
-----------	-------------------	-------	-------

試 験 方 法	締固めた土, 乱雑な土	ランマー質量		kg	4.5	土 質 名 称	—
突 固 め 方 法	E	落 下 高 さ		cm	45	空気乾燥前含水比 %	—
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突 固 め 回 数		回/層	17	自然含水比 w_n %	—
試 験 条 件	水 浸, 非水浸	突 固 め 層 数		層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.0
養 生 条 件	— 日 空 気 中	モールド	内 径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.201
	5 日 水 浸		高 さ ¹⁾	cm	12.5		

供 試 体 No.			255	256	257
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 w_1 %	9.0	8.6	9.2
		乾 燥 密 度 ρ_s g/cm ³	1.983	1.994	2.002
	後	膨 張 比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	11.7	11.2	11.6
		乾 燥 密 度 ρ'_s g/cm ³	1.983	1.994	2.002
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %				
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		63.1	52.0	63.4
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		71.2	63.5	71.5
	C B R %		63.1	52.0	63.4



平均 C B R %
59.5

特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m²≒10.2kgf/cm²]

[1kN≒102kgf]

貫入量 mm		2.5	5.0
荷 重 増 加 荷 重	供試体 No.255	8.46	14.16
	供試体 No.256	6.97	12.63
	供試体 No.257	8.50	14.22
標準荷重増量 MN/m ²		6.9	10.3
標準 荷 重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 高松砕石(株)

試験年月日 令和 2年 9月 3日

試料番号 (深さ) 再生クラッシュラン (RC-40)

試験者 松尾 孝司

試 験 方 法		締固めた土、 土質 土		ランマー質量 kg		4.5		土 質 名 称		—						
突 固 め 方 法		E		落 下 高 さ cm		45		自然含水比 w_n %		—						
試 料 準 備	準 備 方 法		非乾燥法、空気乾燥法		突 固 め 回 数 回/層		42		最適含水比 w_{opt} %		9.0					
	空気乾燥前含水比 %		—		突 固 め 層 数 層		3		最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		2.201					
	試料調製後含水比 w_s %		3.0		モ ー ル ド	内 径 cm		15		荷重板質量 kg		5.0				
						高 さ cm		12.5		モールド容量 V cm ³		2209				
供 試 体 No.				258				259				260				
含 水 比	容 器 No.															
	m_s g			1568.8				1503.9				1589.9				
	m_b g			1459.0				1406.1				1484.5				
	m_c g			288.2				299.8				305.6				
	w_i %			9.4				8.8				8.9				
	平 均 値 w_i %			9.4				8.8				8.9				
密 度	(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g			11750				11841				11731				
	モ ー ル ド 質 量 m_1 ²⁾ g			6739				6727				6677				
	湿 潤 密 度 ρ_i g/cm ³			2.268				2.315				2.288				
	乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³			2.073				2.128				2.101				
吸 水 膨 張 試 験	水浸時間 h		時 刻		変位計の読み		膨 張 量 mm		変位計の読み		膨 張 量 mm		変位計の読み		膨 張 量 mm	
	0				0		0.000		0		0.000		0		0.000	
	1															
	2															
	4															
	8															
	24															
	48															
	72															
	96				0		0.000		0		0.000		0		0.000	
試 験	(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g			11856				11920				11826				
	膨 張 比 r_s %			0.000				0.000				0.000				
	湿 潤 密 度 ρ'_i g/cm ³			2.316				2.351				2.331				
	乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³			2.073				2.128				2.101				
	平 均 含 水 比 w' %			11.7				10.5				10.9				

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_s = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_i = \frac{m_2 - m_1}{V (1 + r_s / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_s / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_i}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)	
------------------------	--------------------	--

調査件名 高松砕石(株)

試験年月日 令和 2年 9月 8日

試料番号(深さ) 再生クラッシャラン(RC-40)

試験者 松尾 孝司

試 験 方 法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土 質 名 称	—	
突 固 め 方 法	E	落 下 高 さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	—	
試 料 の 準 備 方 法	非乾燥法, 空気乾燥法	突 固 め 回 数	回/層	42	自然含水比 w_n %	—	
試 験 条 件	水 浸, 非水浸	突 固 め 層 数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.0	
養 生 条 件	— 日 空 気 中	モールド	内 径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.201
	高 さ ¹⁾		cm	12.5			

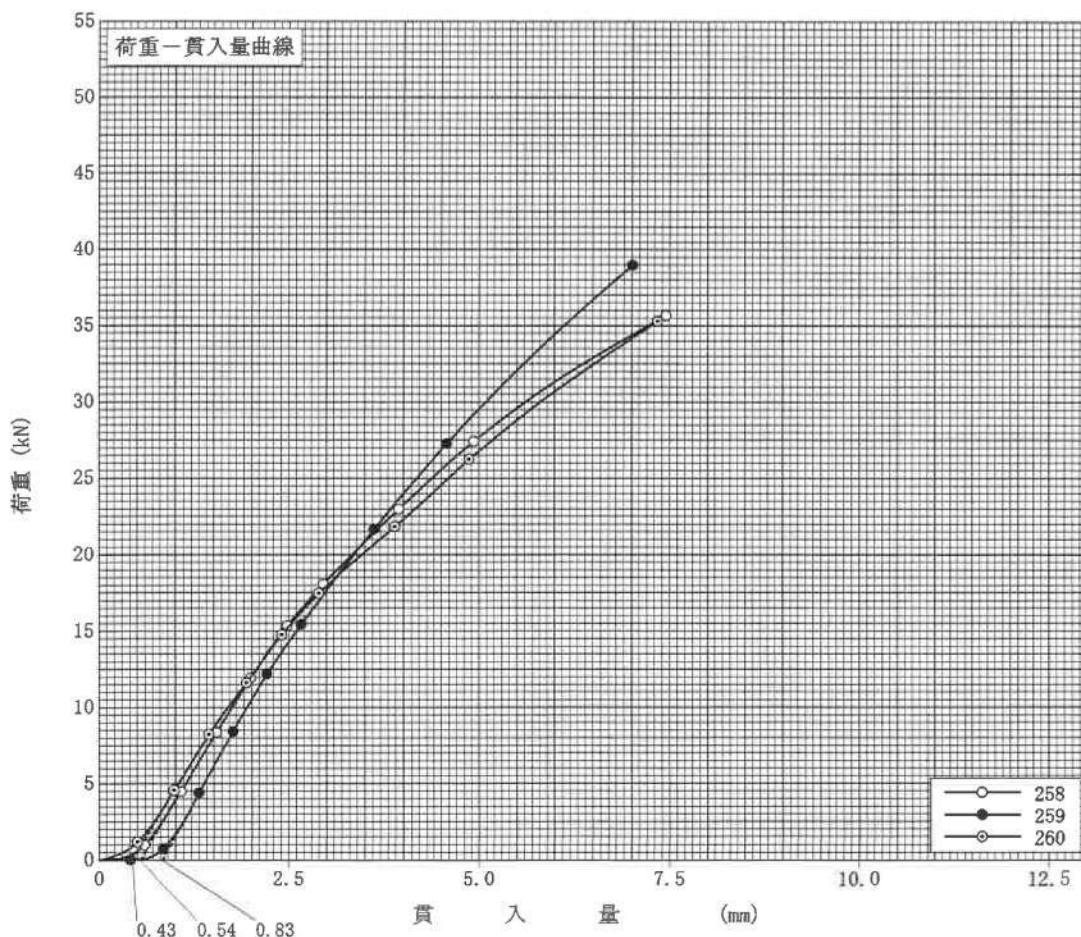
供 試 体 No.			258	259	260
吸水膨張試験	前	含 水 比 w_1 %	9.4	8.8	8.9
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	2.073	2.128	2.101
	後	膨 張 比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	11.7	10.5	10.9
		乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³	2.073	2.128	2.101
	貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %			
貫入量2.5mmにおけるCBR%		137.8	147.8	131.4	
貫入量5.0mmにおけるCBR%		149.4	169.0	143.4	
C B R %		137.8	147.8	131.4	

平均 C B R %

139.0

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm		2.5	5.0
荷重 試体 重	供試体 No.258	18.47	29.73
	供試体 No.259	19.81	33.63
	供試体 No.260	17.61	28.53
標準荷重強さ MN/m ²		6.9	10.3
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）	
------------------------	-----------------------	--

調査件名 高松砕石(株)

試験年月日 令和 2年 9月 3日

試料番号（深さ） 再生クラッシュラン（RC-40）

試験者 松尾 孝司

試験方法		締固めた土、乱れた土		ランマー質量		kg	4.5	土質名称		—
突固め方法		E		落下高さ		cm	45	自然含水比 w_n %		—
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法		突固め回数		回/層	92	最適含水比 w_{opt} %		9.0
	空気乾燥前含水比 %	—		突固め層数		層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		2.201
	試料調製後含水比 w_0 %	3.0		モールド	内径 ϕ cm	15	荷重板質量		kg	5.0
					高さ h cm	12.5	モールド容量 V cm ³		2209	
供試体 No.				261		262		263		
含水比	容器 No.									
	m_s g		1521.3		1581.4		1559.3			
	m_b g		1413.2		1485.5		1460.4			
	m_c g		293.2		306.4		310.2			
	w_1 %		9.7		8.1		8.6			
平均値 w_1 %			9.7		8.1		8.6			
密度	(試料+モールド)質量 $m_2^{2)}$ g		12010		11975		11959			
	モールド質量 $m_1^{2)}$ g		6708		6681		6737			
	湿潤密度 ρ_1 g/cm ³		2.400		2.397		2.364			
	乾燥密度 ρ_s g/cm ³		2.188		2.217		2.177			
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm		
	0		0	0.000	0	0.000	0	0.000		
	1									
	2									
	4									
	8									
	24									
	48									
	72									
	96		-1	-0.010	0	0.000	0	0.000		
試験	(試料+モールド)質量 $m_3^{2)}$ g		12090		12041		12023			
	膨張比 r_s %		-0.008		0.000		0.000			
	湿潤密度 ρ'_1 g/cm ³		2.437		2.426		2.393			
	乾燥密度 ρ'_s g/cm ³		2.188		2.217		2.177			
	平均含水比 w' %		11.4		9.4		9.9			

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_s = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_1 = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_s / 100)}$$

$$\rho'_s = \frac{\rho_s}{1 + r_s / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_1}{\rho'_s} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)
------------------------	--------------------

調査件名 高松砕石(株)

試験年月日 令和 2年 9月 8日

試料番号(深さ) 再生クラッシュラン(RC-40)

試 験 者 松尾 孝司

試 験 方 法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土 質 名 称	—
突 固 め 方 法	E	落 下 高 さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	—
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突 固 め 回 数	回/層	92	自然含水比 w_n %	—
試 験 条 件	水 浸, 非水浸	突 固 め 層 数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.0
養 生 条 件	— 日 空 気 中	モールド	内 径	cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.201
	5 日 水 浸		高 さ	cm		

供 試 体 No.		261	262	263
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 w_1 %	9.7	8.1
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	2.188	2.217
	後	膨 張 比 r_e %	-0.008	0.000
		平均含水比 w' %	11.4	9.4
		乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³	2.188	2.217
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %			
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		258.2	240.5
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		286.8	279.4
	C B R %		258.2	240.5

平 均 C B R %

264.2

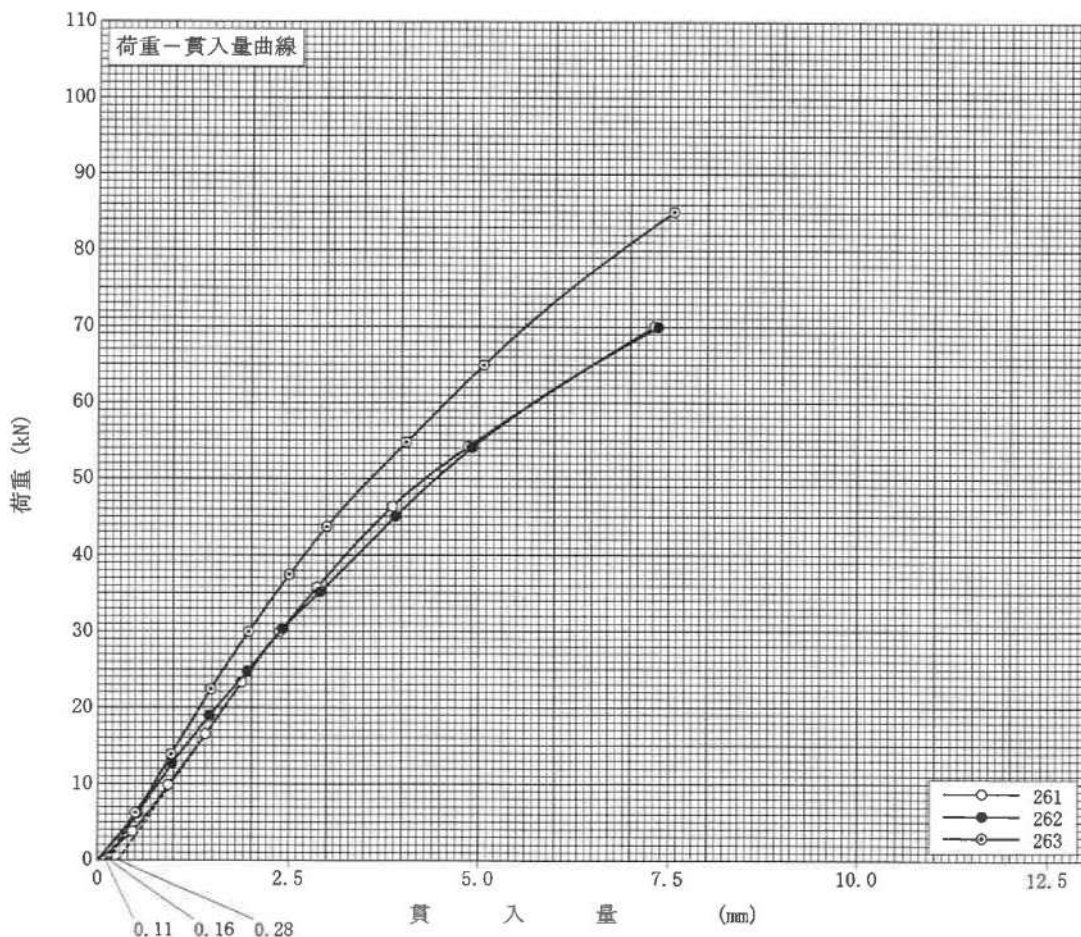
特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m²≒10.2kgf/cm²]

[1kN≒102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
供試体 No.261	34.60	57.08
供試体 No.262	32.23	55.60
供試体 No.263	39.38	65.88
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9



ロサンゼルスすりへり試験

依頼者 高松砕石（株）

試料名 再生クラッシュラン（RC-40）

試験年月日 令和2年8月28日

産地 持込み試料

試験者 松尾 孝司

試料の質量	5000.0	g	鋼球の数	8	個
試料の粒度	13.2mmを通過し、4.75mmに 残留するもの		鋼球の質量	3330	g
回転速度	30～33	回／分	回転数	500	回

① 試験前の試料質量	(g)		5000.0
② 試験後の試料質量	(g)		4024.6
③ すりへり損失質量	(g)	①－②	975.4
④ すりへり減量	(%)	③／①×100	19.5

備考